

石狩市公共施設等総合管理計画

第3期実施計画

令和6年3月

 北海道石狩市

1. 目的

施設の老朽化に伴う維持更新コストの増加や人口減少等に伴う将来的な利用状況の変化を勘案すると、今後見込まれる財政環境において、現有する施設を全て維持・更新していくことは困難であることから「石狩市公共施設等総合管理計画（以下、「管理計画」という。）」を策定し、施設の複合化・集約化・廃止・統廃合を進め、今後 20 年間で総延床面積を 20%削減する基本方針を定めた。

この基本方針に基づき、公共施設等の最適な配置を実現するため、重点的・優先的に検討すべき対象施設、実施方法及び実施年次を「第 3 期実施計画（R6 - R10）」として具体的に定め、目標達成に向けて取り組むものである。

また、計画の推進にあたっては、施設の維持管理コストの縮減等、財政的視点を踏まえた最適配置の検討を行うため、売却や取り壊しのほか、用途廃止も含めた進行管理を行う。

2. 第 1 期（H26 - H30）の実績

平成 30 年度までに削減した総延床面積（用途廃止を含む）は 5,691 m²。

最終目標面積に対する進捗率 10.8%

計画策定時総面積		平成 30 年	令和 15 年
262,602 m ²	△5,691 m ² (用途廃止を含まない 場合、△655 m ²)	256,911 m ² (261,947 m ²)	210,082 m ²
削減率			△20%

3. 第 2 期（R1 - R5）の実績

令和 5 年度までに削減した総延床面積（用途廃止を含む）は 17,770 m²。

最終目標面積に対する進捗率 33.8%

計画策定時総面積		令和 5 年	令和 15 年
262,602 m ²	△17,770 m ² (用途廃止を含まない 場合、△8,216 m ²)	244,832 m ² (254,386 m ²)	210,082 m ²
削減率			△20%

4. 第3期（R6 - R10）の目標

令和10年度までに総延床面積を39,390㎡削減する（用途廃止を含む）。

計画策定時総面積		令和10年	令和15年
262,602 ㎡	△39,390 ㎡ (△15%)	223,212 ㎡	210,082 ㎡
削減率		△20%	

5. 最適配置を検討する施設

(1) 統廃合を進める施設

【学校施設】

施設名	R6	R7	R8	R9	R10	影響面積
(仮称) 浜益学園 (学校部分)		新設				3,998 ㎡
浜益小学校		廃止				△2,348 ㎡
浜益中学校		廃止				△2,975 ㎡
計		△1,325				△1,325 ㎡

- ・ 浜益小学校及び浜益中学校を統合し、浜益中学校敷地内に（仮称）浜益学園を新設する。

【保育園】

施設名	R6	R7	R8	R9	R10	影響面積
(仮称) 浜益学園 (保育園部分)		新設				399 ㎡
はまます保育園		廃止				△350 ㎡
旧望来保育園		除却				△350 ㎡
計		△301				△301 ㎡

- ・ はまます保育園を、（仮称）浜益学園に移転統合する。
- ・ 旧望来保育園を除却する。

【公民館・学び交流センター】

施設名	R6	R7	R8	R9	R10	影響面積
公民館樽川分館	除却					△390 ㎡
計	△390					△390 ㎡

- ・ 老朽化した公民館樽川分館を廃止・除却し、機能をふれあいの杜児童館に移転する。

【ごみ・し尿処理施設】

施設名	R6	R7	R8	R9	R10	影響面積
北石狩衛生センター	検討					
計						

・燃やせるごみの広域処理に向けて、ごみ処理施設のあり方を検討する。

(2) 売却する施設 () は再掲

施設名	R6	R7	R8	R9	R10	影響面積
旧望来小学校						(△1,736 m ²)
旧厚田保育園						(△385 m ²)
計						(△4,560 m ²)

・公共での活用は見込まれないが、民間での活用が期待できる施設について、事業提案を募集するなど、可能な限り売却を行う。

(3) 取り壊しを行う施設 () は再掲

施設名	R6	R7	R8	R9	R10	影響面積
し尿処理施設	除却					(△2,258 m ²)
厚田中央団地	除却					(△500 m ²)
公民館樽川分館	除却					(△390 m ²)
聚富中7号住宅	除却					△54 m ²
中学校8 (川下125-1)	除却					△53 m ²
中学校9 (川下125-1)	除却					△52 m ²
旧望来保育園		除却				(△350 m ²)
計	△159 (△3,148)	(△350)				△159 m ² (△3,498 m ²)

・財政状況を勘案しながら取り壊しを行う。

(4) 利活用を検討する施設

施設名	R6	R7	R8	R9	R10	影響面積
旧適沢コミュニティセンター	利活用					
石狩小学校	利活用					
旧市長公宅	利活用					
計						

- ・跡利用について多角的に検討する。
- ・旧適沢コミュニティセンターを地域おこし協力隊や関係人口の取り組みに関する活動拠点として活用する。
- ・石狩小学校円形校舎部分を一般公開する。
- ・旧市長公宅を NPO 法人石狩国際交流協会の事務所として活用する。

6. 実施による効果見込み（計画策定時 262,602 m²）

	R6	R7	R8	R9	R10
年影響	△549 m ² [△549 m ²]	△1,626 m ² [△1,626 m ²]	0 m ² [0 m ²]	0 m ² [0 m ²]	0 m ² [0 m ²]
累計	△18,319 m ² [△11,523 m ²]	△19,945 m ² [△12,799 m ²]	△19,945 m ² [△12,799 m ²]	△19,945 m ² [△12,799 m ²]	△19,945 m ² [△12,799 m ²]
総面積	244,283 m ² [251,079 m ²]	242,657 m ² [249,803 m ²]	242,657 m ² [249,803 m ²]	242,657 m ² [249,803 m ²]	242,657 m ² [249,803 m ²]
目標	 △39,390 m ²				223,212 m ²

R10 時点の削減面積	△19,945 m ² [△12,799 m ²]	進捗率	50.6% [32.5%]
-------------	---	-----	------------------

※下段カッコ書きは、用途廃止を削減面積に反映しない場合の数値

7. 目標達成に向けた取り組み

- (1) 老朽化による破損等によって周辺の環境・治安に悪影響を与えることの無いよう、毎年度一定規模の取り壊しを行う。なお、取り壊しを行う物件は、毎年度予算編成過程の中で優先度を見極めたうえで決定する。
- (2) 指定管理者制度等民間委託を導入している施設については、更新時期にあわせ統合・集約・機能移転の検討等により保有面積縮減の検討を行う。
- (3) 施設の廃止にあたっては、最低限必要と認められる機能の移転先を確保するように努める。
- (4) 目標を達成するため、実施計画は必要に応じて都度改訂する。

令和6年3月

石狩市行革推進本部会議
公共施設等プロジェクトチーム

(事務局) 石狩市財政部財政課
〒061-3292
北海道石狩市花川北6条1丁目30番地2
Tel 0133-72-3154
Fax 0133-72-3540
E-mail zaisei@city.ishikari.hokkaido.jp